

ほくさい

い 2

JA HOKUSAI INFORMATION

2025・NO.344

JAほくさい公式
Facebookページ
最新情報を共有します。



JAほくさい公式
LINEアカウント
友だち募集中!



目次

特集「組合員と対話会！」	2
INFORMATION	4
営農ワンポイント	7
ニュースストーリー	8
きたかわべ通信／俳句	12
表紙の人／長寿バンザイ／うちのペット自慢	13
西田税理士の税務相談	14
クロスワードパズル	15



 JA ほくさい

特集

組合員との対話会

「貴重なご意見をいただきました。」



大和地区対話会

組合員との対話会開催結果報告

地区名	開催日	時間	出席人数
行田地区	令和6年12月13日(金)	18:00	15人
川里地区	令和6年12月12日(木)	18:00	13人
羽生地区	令和6年12月11日(水)	18:00	17人
加須地区	令和6年12月10日(火)	18:00	17人
騎西地区	令和6年12月5日(木)	18:00	13人
北川辺地区	令和6年12月4日(水)	18:00	11人
大和地区	令和6年12月3日(火)	18:00	15人

対話会は、JAの役職員が組合員の皆様にご意見を伺い、農家の現状を把握し今後のJA運営に反映させて、農家の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化に繋げることを目的としています。

ご意見・ご要望を一部抜粋して掲載いたします。

● 農業者が減っている状況と農業者の育成についてどう考えているのか。

● 支店統廃合後の農家へ出向く体制について対応状況を聞かせてほしい。

● 水稲品種「えみほころ」種子の進捗状況について聞かせてほしい。

● 農家が高齢になった場合、JAとしての対応・対処はどうしていくのか考えを聞かせてほしい。

● 耕作放棄地についてJAはどう考えているのか。

● ATMの増設予定はあるのか。

● 自動車センターについて、収支状況を見て判断するとのことでしたが、現段階で自動車センターをどう考えているのか。

● JAの組合員は10年後、どのくらいになるのか、農業をやっていく人はどのくらい残るのか、その時に農協はどのような役割を果たせるのかを聞かせてほしい。

● 広報誌はいろいろなJAの活動を情報とし組合員へ発信していますが、員外の方への情報が少なくJAの活動があまり認知されていないので、員外の方への情報も広めてほしい。

●農家組合の回覧にて注文書等回覧していますが、農家数も少なく発注もなくなっています。昔から変わらない注文書や商品なので、今の方々の購買意欲がわくような商品、注文形態などに変更する必要があるのではないか。



加須地区対話会で質問する若手農業者

●令和6年産の米の価格の情報はJAとして入手していると思いますが、なぜJAの米の価格が上がらないのですか。

●稲刈り後も耕うん等大きい面積で作業し、軽油を大量に使うので、軽油の農繁期対策を11月末まで延長してほしい。

●米の紙袋に北川辺コシヒカリのシールを貼っていますが、大変な作業なのでシールの代わりに印刷をすることは出来ないか。

●ほくさい地区のカメモシ被害を減少させるためにも、行政とも連携して対策をしてほしい。



羽生地区対話会で挨拶する大塚組合長

●今回の対話会について「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の基本目標は素晴らしいものだと感じました。農業を守るために農水省に対して要望・意見等をしてほしい。

●精米プラントについて、稼働してから3年経過しましたが、実績・販売状況・販売先を聞かせてほしい。

対話会を終えて

各地区で開催されました対話会に参加をいただきありがとうございました。
組合員の皆さまの抱えている期待や不安を、再確認することが出来ました。
対話会を通じた組合員様からの意見は、今後の事業に反映させていきたいと考えております。
今後も組合員や地域の皆様が必要とされるJAを目指し邁進してまいりますので、引き続きご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ほくさい農業協同組合 代表理事組合長 大塚 宏



理事会から

12月27日の議案

- ① 行政庁検査結果及びその回答(案)について
- ② コンプライアンス運営規程の一部変更について
- ③ 職員給与規程の一部変更について

税務法律相談
3月3日に加須中央支店で開催

④ 騎西CE麦種子乾燥料金の設定について
全議案承認されました。

JAでは毎月、本店、行田中央支店、加須中央支店と会場を移して土地・建物や税務・法律に関する無料相談を行っています。
幅広い内容の相談に応じます。

ですので、お気軽にご相談ください。また、ご相談のある方は事前の予約をお願いいたします。

〔日時〕 3月3日(月)
午後1時30分
※相談は1人30分です。

〔場所〕 加須中央支店
〔ご予約窓口〕

JA本店資産管理課
☎048-563-3000
または各支店窓口へ

農業者のための労災保険！

農作業中の事故に備えて農業者は以下3つの労災保険に加入することができます。※重複加入はできません

① 指定農業機械作業従事者

● 指定農業機械作業従事者とは、農業者(労働者以外の家族従事者などを含みます)で以下の機械を使用し土地の耕作、開墾または植物の栽培、採取の作業を行う人をいいます。

- ① 動力耕うん機その他農業用トラクター
- ② 動力溝堀機
- ③ 自走式田植機
- ④ 自走式スピードスプレーヤーその他自走式防除用機械
- ⑤ 自走式動力刈取機、コンバインその他の自走式収穫用機械
- ⑥ トラックその他の自走式運搬用機械
- ⑦ 次の定置式機械または携帯式機械
 - ・ 動力揚水機・動力草刈機・動力カッター・動力摘取機
 - ・ 動力脱穀機・動力剪定機・動力剪枝機・チェーンソー
 - ・ コンベヤー・単軌条式運搬機
- ⑧ 無人航空機(農薬、肥料、種子、もしくは融雪剤の散布または調査に用いるものに限る)

② 特定農業従事者

● 加入条件があります

③ 中小事業主等

● 雇用のある事業主の方



詳しい内容のお問合せ、お申込みは、
各営農経済センター窓口で承ります。

遊休資産(土地)の売却について

JAほくさいの所有財産で、現在使用していない下記の物件を売却いたします。

1. 物件情報

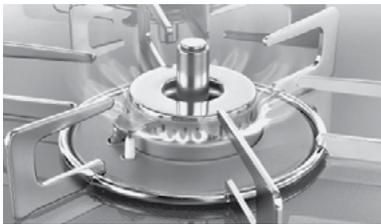
物 件 名	旧埼玉倉庫土地
所 在 地	埼玉県行田市大字埼玉4837番1
地 目	宅地
地 積	576.03㎡
最低売却価格	10,700,000円
売 却 条 件	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 土地については公簿面積および現状有姿での売却といたします。 ◎ 所有権移転費用等一部の費用については買受者負担といたします。 ◎ 物件に対して買受希望者が複数の場合は入札といたします。

2. 申込方法 物件の詳細や入札の方法につきましては、令和7年4月下旬に当組合ホームページ(<https://jahokusai.jp/>)へ「不動産売却案内書」を掲載いたします。

3. 問合せ先 企画管理部企画管理課 今村・永沼 ☎048-561-6911

JAほくさい
ガスセンター
より

令和5年度 LPガスの 警報受信状況のご報告

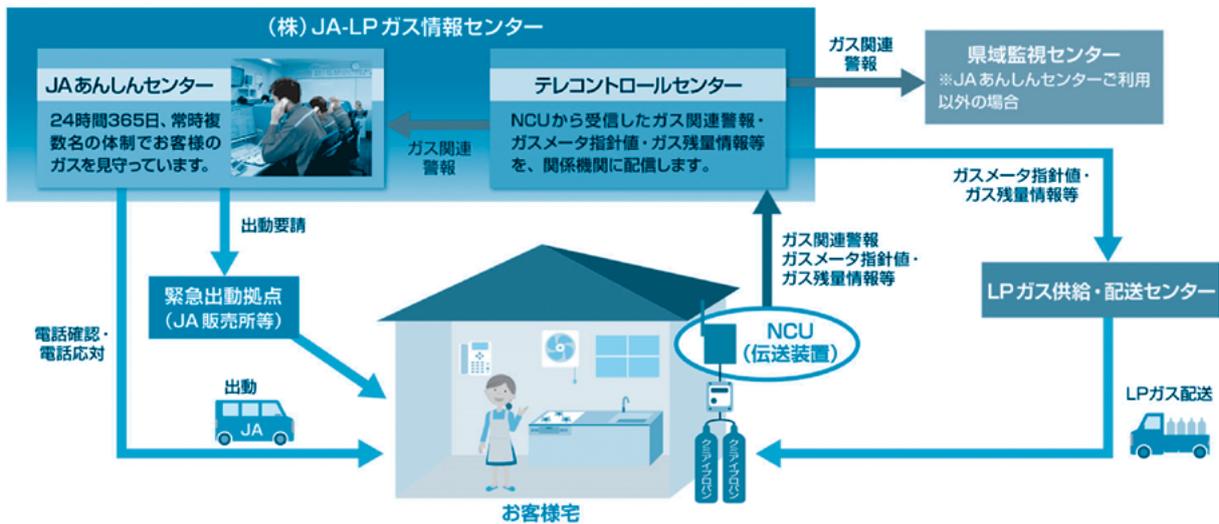


日頃JAのLPガスをご利用いただきありがとうございます。

クミアイプロパンでは24時間・365日お客様のLPガス使用状況を見守り安全・安心にご利用いただけるよう努めています。

ガスをご使用になる時は、**消し忘れ・換気**にご注意ください。

天ぷら火災などを防止するSiセンサー付コンロなど安全装置付きのガス器具のご利用・交換をお勧めいたします。

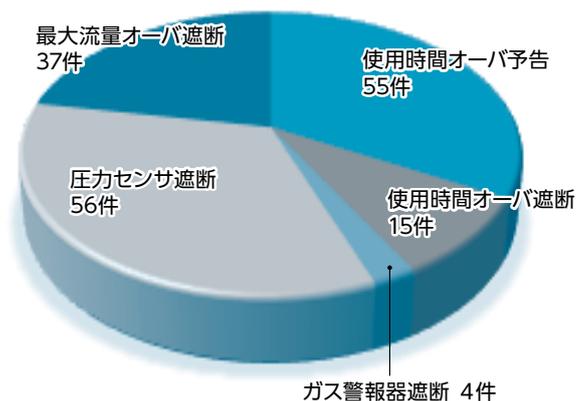


★月別・時間別警報受信件数
(県内JA利用者集計)



JAほくさい管内
R5年度警報受信内容

※1年間で約170件の消し忘れなどの警報を受信しました。



第3回 JAほくさい写真コンテスト

参加者募集!!

JAほくさい管内は、平坦で肥沃な土壌と利根川を水源とした豊かな水に恵まれた穀倉地帯です。また、野菜、果実、花卉の園芸も盛んで豊富な種類の作物を栽培しています。多くの遺跡、城下町の街並みや田園、豊かな自然が残される風景を伝えるため写真コンテストを開催し写真を募集します。

企画	ほくさい管内で撮影された写真を募集し、審査後に入選作品を広報誌「ほくさい」やJAカレンダー等の発行物をはじめ、ホームページ等に掲載	
テーマ	① JAほくさい管内の春らしい「農」（農地、農作業、農産物）の風景 ② JAほくさい管内の春らしい「人」が集う風景 ③ JAほくさい管内の春らしい文化行事・年中行事の風景	
撮影時期	令和7年2月3日(月)～4月30日(水)まで	
応募資格	JAほくさい組合員・役職員	
賞	最優秀賞	賞状・副賞 10,000円相当の品
	優秀賞	// 5,000円相当の品
	優良賞	// 3,000円相当の品
審査	JA内で審査会を開き選考決定	
発表	2025年度広報誌「ほくさい」誌面、ホームページにて発表	
写真の取り扱い	(1)写真の著作権はJAほくさいが所有する (2)人物が特定できる写真は、該当者の肖像権に関する了承を得ていること (3)最優秀者はJAカレンダーに写真撮影者の氏名を掲載する。JA役職員の場合はJA名のみ掲載する	
規格	写真1枚（デジタル写真データ・横・1MB～8MB・JPEG等）	
応募方法	JAほくさいのホームページ（応募フォームはコチラ）より、該当欄に必要事項を入力の上、送信する	
	備考欄に	<ul style="list-style-type: none"> 写真タイトル（10～20字程度） 撮影者コメント（80字程度） 写真撮影日時と場所 を入力
		応募はコチラ→ 
応募期限	令和7年5月12日(月)まで	

※お申込みの際に取得した情報は、広報誌「ほくさい」やJAカレンダー等の発行物や、ホームページ等以外では使用しません。

お問合せ先



JAほくさい

営農支援課 写真コンテスト係

☎ 048-563-3000 FAX 048-561-4530

e-mail hokusai015@st-ja.or.jp

環境にやさしい農業に取り組んで「みどり認定」を受けてみませんか？

埼玉県では、化学肥料・農薬の使用低減など環境にやさしい農業(*)に取り組む農業者を支援するため、みどりの食料システム法に基づき県知事が認定する「みどり認定」を推進しています。認定対象の取組には、これまで「エコファーマー」として認定されていた取組などが含まれますが、多くの農業者の方々に環境と調和した農業に取り組んでいただきたいと考えています。

また、事業計画に基づき機械等の設備を導入した場合に、特別償却を活用することができ、導入当初の所得税負担が軽減されるなどのメリット措置もあります。

ご興味のある方は、下記問合せ先までご連絡ください。

*環境にやさしい農業とは？

- ・土づくり、化学肥料・化学農薬の使用低減
- ・燃油使用低減等、温室効果ガスの排出削減
- ・バイオ炭の農地施用
- ・農業用プラスチックの排出削減 など



県ホームページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0907/documents/midori.html>

お問合せ先

加須農林振興センター管理部 0480-61-3404

県庁農産物安全課 048-830-4057

水稲早期・早植栽培の育苗 基本を見直して健苗育成を

近年、高温による徒長や苗立枯病の発生が見受けられます。基本を見直して健苗の育成に努めましょう。

一 種子消毒

種子伝染性病害虫防除のため、浸種前に温湯や薬剤で必ず種子消毒をしてください。温湯消毒では温度が低い場合や浸漬時間が短いと消毒効果が劣り、逆の場合は発芽率が低下します。温湯消毒機を用いて湯温を60℃に保ち、種籾を10～15分浸漬させましょう。

二 浸種・催芽

均一に発芽させ、揃いのよい苗を作るため、浸種は水温15℃で7日間（18℃で5～6日間）を目安とします。浸種初日の低水温は発芽率が低下する恐れがあり、反対に20℃以上の水温では病害発生の助長や、浸種中の発芽・発根を引き起こす可能性があります。

休眠が深い「彩のかがやき」は少し長めに浸種を行います。酸欠を防ぎ水温を均一にするために、時々籾袋を位置交換・上下反転し、必要に応じて水を替えましょう。

種前日に、30℃で15～20時間加温し、「ハト胸状態」に催芽します。幼芽長0.5～1.0mmで9割程度芽切った状態が理想です（図1）。

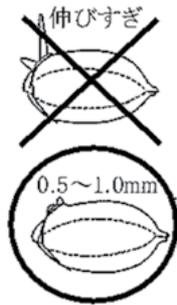


図1 ハト胸状態の種籾

三 は種

育苗の必要枚数は、1坪60株植・50株植でそれぞれ10a当たり20箱・18箱が目安です。は種量は、1箱当たり乾燥で150～180gです。は種量が多いと、軟弱徒長しやすいので注意しましょう。土を入れた育苗箱にたっぷり灌水した後は種し、種籾が

四 育苗中の管理

育苗中は表1を目安に、温度を確認しながら適正に管理しましょう。苗立枯病（表2）の対策は、種子や育苗箱の消

見えなくなる程度に覆土し、覆土後は灌水を行いません。

毒、適正な温・湿度管理が重要です。予防のための防除薬剤は表3のとおりです。近年は育苗期間の気温変化が大きくなっています。気温が高い場合は、育苗用マットを剥がすなど、早めの換気操作を行いましょ。

◆イネカメムシに注意を！

来作もイネカメムシによる被害の拡大が予想されます。7月頃から水田に飛来し穂を加害するため、ほ場での発生状況を確認し、適期防除を実施しましょう。イネカメムシ対策の詳細は県のホームページをご覧ください。

加須農林振興センター
農業支援部

☎ 0480(6)3911

表1 育苗中の温度・水管理

生育段階	出芽期		緑化期		硬化期	
	幼芽8～10mm		本葉1葉まで		本葉2～2.5葉	
留意事項	芽を伸ばしすぎない		日光を徐々に当てる		日光・外気に十分当てる	
日数	2～3日		3～4日		10～15日	
温度	昼	昼夜30℃	20～25℃		20～25℃	
	夜		15～20℃		10～15℃	
灌水	原則しない		原則午前中		やり過ぎに注意	
備考	32℃以上で立枯病が発生しやすい		日中35℃以上、夜間15℃以下にしない		夜間7℃以下にしない	

表2 主な苗立枯病の発生要因

病原菌	病徴	発生要因
フザリウム菌	・坪枯れ ・苗の地際部や籾に白～淡紅色のカビ	・緑化初めの低温（10℃以下） ・乾燥・過湿
ピシウム菌	・坪枯れ、カビは見えない ・根が水浸状に褐変し急性萎凋	・緑化期以降の低温 ・過湿
リゾプス菌	・床土表面に白いフモの巣状のカビ	・出芽時の高温（32℃以上） ・緑化期以降の低温

表3 イネ育苗中における苗立枯病の主な防除薬剤

令和6年12月25日現在の登録内容で作成

薬剤名	白絹病菌				希釈倍数および使用方法	使用時期	使用回数
	ピシウム菌	フザリウム菌	リゾプス菌	トリコデルマ菌			
ダコレート水和剤	○	○	○	○	400～600倍液を、育苗箱1箱あたり500mlかん注	は種時～緑化期（ただしは種14日後か）	2回以内*
タチガレースM液剤	○	○			500～1,000倍液を、育苗箱1箱あたり500ml土壌かん注	は種時または発芽後	1回*
バリダシン液剤5			○	○	1,000倍液を、育苗箱1箱あたり500mlかん注	は種時～発病初期	1回
ナエファインフロアブル	○				1,000～2,000倍液を、育苗箱1箱あたり500ml土壌かん注	は種時～緑化期	2回以内
		○	○		1,000倍液を、育苗箱1箱あたり500ml土壌かん注	は種時	

○育苗箱は、30×60×3cmで、使用培土が約5ℓです。なお、上記以外にも処理方法があります。ラベル表示を必ず確認してから使用しましょう。○農薬の飛散防止・農薬使用記録の記載に努めましょう。
*複数成分が含まれていますので、それぞれの成分ごとの使用回数をラベルでご確認ください。

ブロッコリー出荷最盛



ブロッコリーを収穫する
江森さん

ＪＡほくさい管内の行田地区では秋冬ブロッコリーの出荷が11月中旬から始まりました。

同地区でブロッコリーを1.2％栽培する江森秀敏さんは12月20日、収穫作業に追われていました。

中早生の品種「おはよう」を中心に、中性の「こんにちほ」、中晩生の「こんばんは」と時期をずらして栽培し、県内市場や同ＪＡ行田農産物直売所などに3月中旬頃まで出荷する予定です。

江森さんは就農3年目。昨年は約10トﾝ出荷しました。

今シーズンは11月から12月現在まで雨が少なく、花蕾が大きくなるまで時間がかかり、収穫時期も昨年より1週間遅れましたが、その分実が締まり良味に仕上がりました。

江森さんは「高品質なブロッコリーを出荷したい」と話しています。

各女性部で正月花を生ける

行田農産物直売所利用協議会女性部は12月17日に行田中央支店で、ＪＡ女性部騎西中央支部は同月27日に騎西中央支店、同羽生支部はＪＡ本店で、正月花を生けました。17日は行田市内の生花店「華蓮」の川辺理絵先生に、27日は加須市の生花店「花のあずさ園」の川畑久子先生にご指導いただきました。



ＪＡ女性部羽生支部の皆さんと
川畑先生（前列左から2人目）

松や千両など正月らしい花材を生け、華やかな作品に仕上がりました。



ＪＡ女性部騎西中央支部の皆さんと川畑先生（前列左から4人目）



行田農産物直売所利用協議会女性部の皆さんと川畑先生（前列左から4人目）

年金友の会加須支部でグラウンド・ゴルフ大会

ＪＡ年金友の会加須支部（関和俊雄支部長）は12月17日に、加須市民運動公園でグラウンド・ゴルフ大会を開きました。参加者は102人。

優勝は鈴木立樹さん（下高柳）でした。鈴木さんは「天候に恵まれ、ホールインワンも出て運にも恵まれ楽しくプレーできた」と喜びを語りました。

2位から6位は以下の通りです。

2位：大澤次夫さん（南篠崎） 3位：古茂田東和さん（船越）

4位：榎本和子さん（船越） 5位：福田武司さん（南篠崎）

6位：二戸多喜子さん（船越）

後列左から二戸さん、榎本さん、福田さん
前列左から大澤さん、鈴木さん、古茂田さん



店頭の新鮮野菜を選ぶ利用者

同組合の石川久雄組合長は「晴天に恵まれ、たくさんの方にご来店いただき感謝します。イベントを通し、いただいた消費者の意見を大切にしていきたい」と話していました。

直売所まつり開催

騎西農産物直売所利用組合は12月15日に、騎西農産物直売所で「直売所まつり」を開きました。

焼き芋の販売や蕎麦打ちの実演・試食・販売、ポップコーンの無料配布など行い大盛況でした。

1,000円以上お買い上げの方には抽選でシンビジウムやシクラメンが景品として贈られました。



キュウリを収穫する児童



キュウリの収穫について児童に説明する江森代表

キュウリ農家を見学

12月4日に加須市立三俣小学校の3年生87人が、地元で生産される野菜と農家の仕事を学ぶ社会科の授業で、同市の江森農園（江森悟代表）を訪れました。

江森代表は、ハウス内でキュウリの栽培や農家の仕事について説明しました。

キュウリの収穫体験では、9人の児童が代表して収穫時期を迎えた形の良いキュウリを丁寧に収穫しました。

最後に江森代表から、児童に採れたてのキュウリが振舞われ、児童は「新鮮なキュウリはおいしい。もっと食べたい」と笑顔を見せていました。

青年部とJA役員意見交換会

JA青年部とJA役員は12月19日に羽生市で意見交換会及び懇親会を開きました。

参加者は14人。

同部の岡博和部長は「本年度は5名の部員が加わった。引き続き地域農業を守るとともに農業を盛り上げていきましょう」と挨拶しました。

部員からカメムシ防除についての意見があがり、大塚宏組合長が「JAほくさいとして2回防除を徹底していただくよう周知します」と回答していました。

懇親会では部員同士の親睦も深まり有意義な会となりました。



挨拶する岡部長と大塚組合長、部員の皆さん

農産物品評会の売上げを寄付



加須地域農業まつり運営委員会は12月9日に加須市役所で、第43回加須地域農業まつりで行われた農産物品評会の売上げ金と米（品評会出品）を、加須市社会福祉協議会に寄付しました。

同委員会の山中哲大会長と加須中央支店野口智章基幹支店長が加須市役所を訪れ、寄付金と米を同協議会の角田守良会長に手渡しました。

山中会長は、「合併15周年を迎えた加須市の地域福祉のために、大いに役立ててください」と話し、角田会長は「市民の福祉に活用します」と感謝の言葉を伝えました。

寄付金を手渡す山中会長（左）と角田会長（中）、野口基幹支店長

各地区で肥料農薬相談会



大利根地区の相談会の様子



騎西地区の相談会の様子

JAは、12月1日から12日にかけて各営農経済センター等7店舗で肥料・農薬の展示相談会を開きました。

春用肥料・農薬の推進期間中に、米麦と園芸農家等を対象に、効果的な使用方法や新商品を紹介することが目的。

参加した水稻農家は「近年の猛暑で米の生産が難しくなってきた。高温障害やイネカメムシに

対応した肥料や農薬を紹介されたので、使用してみようと思う」と話していました。

当組合ホームページでは、ニュースストーリー（8頁～11頁）に掲載の写真がカラーでご覧いただけます。

スマート農業技術実演・展示会



自動操舵シミュレータを体験する新井会長（左から2人目）と同研究会の栗原寿美生副会長（右から2人目）、小野原新吉副会長（右）

埼玉県、行田市、北埼玉スマート農業研究会は12月25日に、行田市の行田グリーンアリーナ及び隣接ほ場で、「令和6年度スマート農業技術実演・展示会」を開きました。

農業者や行政、関係団体など約300人が参加しました。

同市の榊長谷川農園の長谷川浩代表が「自動操舵トラクタ、こんな作業に使ってます！」と題して講演しました。

また、展示・実演は31の企業・団体が出展し、最新の技術を紹介しました。

同研究会の新井健一会長は「埼玉県や行田市と協力し、大規模な会が開けた。農業を持続させるにはスマート農業技術が必要だと考える。今後も農業者のために情報発信していきたい」と意気込みを語りました。

各直売所で年末感謝セール

J Aの各農産物直売所は12月21日から年末感謝セールを開きました。

加須農産物直売所は正月用品を取り揃えたほか、「彩のかがやき」などの米と野菜を通常より安く販売。また、1,000円以上買い物した利用者を対象に、加須農産物直売所協議会がサツマイモ、ジャガイモ、タマネギ、ミカンの詰め放題を無料で行い大盛況でした。

同協議会の山崎博行会長は「一年の感謝を込めてイベントを企画した。来年も安全・安心な地元野菜を販売したい」と笑顔を見せました。



野菜の詰め放題を楽しむ利用者と山崎会長（右から2人目）

羽生女性部がコンニャク作り



コンニャクを作る女性部員と鮎戸副部長（中）

J A女性部羽生支部は12月12日、J A本店で同部員とJ A事務局20人が参加し、コンニャクを作りました。

同部は毎年12月にコンニャク作りをしており、今年で5年目。

材料は同J A管内で採れたコンニャク芋4^{kg}、水16^ℓ、炭酸ソーダ120^gのみ。コンニャク芋を切って水と一緒にミキサーにかけた後、鍋に移し火にかけて炭酸ソーダを入れかき混ぜれば出来上がり。部員らは慣れた手つきで作業し、約1時間で約20^{kg}のコンニャクを仕上げました。

同部の鮎戸華子副部長は「この時期はおでんやけんちん汁などの暖かい料理に最適。手作りは食感も味も絶品だ」と笑顔を見せました。

プロ野球選手が野球を指導

加須きずな野球教室実行委員会は12月15日に、加須市の加須きずなスタジアムで「2024加須きずな野球教室」を開きました。J Aはこの催しに協賛しました。少年野球22チーム（392人）が参加しました。

花咲徳栄高等学校野球部出身のプロ野球選手が、子ども達とふれあい、野球の技術指導をしました。

中日ドラゴンズの清水達也投手は、球速を上げるコツを球児から問われると、「身体が大きくなれば自然と球速は上がるので、今はご飯をいっぱい食べてよく寝て、健康にすごしてください」とアドバイスしていました。



球児らを指導する清水投手



プロ野球選手と主催者、協賛者ら（後列左から6人目J A蓮見専務、7人目大塚組合長）

当組合ホームページでは、ニュースストーリー（8頁～11頁）に掲載の写りがカラーでご覧いただけます。

農業者支援を市長に要望

J Aは12月に、令和6年産水稻、大豆の高温障害とイネカメムシによる農作物被害に対する農業者支援を管内の各市に要望しました。

大塚宏組合長は「被害を受けた農家が意欲をもって次期作に取り組めるよう支援をお願いしたい」と各市長に要望書を手渡しました。



左からJ A大屋理事、蓮見専務、大塚組合長、行田市行田市長、同市環境経済部江森部長、農政課金子課長



左からJ A蓮見専務、大塚組合長、羽生市河田市長、同市経済環境部福地部長、農政課岡田課長



左からJ A蓮見専務、松井理事、山中理事、大塚組合長、加須市角田市長、萩原副市長、同市経済部野崎部長



左からJ Aさいたま鈴木専務、清水組合長、鴻巣市並木市長、J Aほくさい大塚組合長、蓮見専務

J Aほくさいの地域貢献活動

園児がカリフラワー収穫体験



力を合わせてカリフラワーを引き抜く園児ら

農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の地域貢献活動

J Aは12月9日と11日に、羽生市の認定こども園の園児を招き、(株)ほくさいグリーンアグリ[㈱]の羽生市加羽ヶ崎のほ場約20[㍓]で、カリフラワーの収穫体験を行いました。参加者は両日で約100人。

J A共済連埼玉県本部地域・農業活性化積立金を活用し、食農教育を目的としています。

2人1組になり、カリフラワーを根から引き抜きました。

園児は「葉っぱが大きかった」や「楽しかった」などそれぞれ感想を話し、収穫したカリフラワーを持ち帰りました。

J Aがバレーボール大会に協賛

12月21日に加須市の騎西総合体育館「ふじアリーナ」で加須市スポーツ少年団バレーボール部主催の「令和6年度加須市クリスマスカップ」が開かれ、J Aはこの大会に協賛しました。

J Aは、トロフィ、メダル、バレーボール、オリジナルパックご飯の「J Aほくさいのごはん」を寄贈しました。

J A共済連埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用し、子育て支援を目的としています。

12チームが熱戦を繰広げ、「幸手ユナイト」が優勝しました。

敢闘賞のV O R T E X加須の小國鈴花キャプテンは「声を出して頑張った。サーブがいっぱい続いてよかった」と話していました。



寄贈したトロフィ、メダル、バレーボール



各チームの最優秀選手にメダルをかける
J A営農経済部煙山部長

俳句

折原野歩留 選

雪代の水泡逆巻く最上川

大利根 野口 勇一

(評)雪代とは積雪が溶けて河や海に流れ出す事を言う。最上川と言えば芭蕉の「五月雨を集めて早し最上川」を思い出す。勢いよく流れる様を「水泡逆巻く」と捉えた中七に思いがこもり、描写の効いた句に仕上がった。

肩もみで終えし年の瀬美容室
クレヨンで描いたが如し雪の富士
春寒し笑いで済まぬ忘れ物
蹲に山茶花散るや水琴窟
歎の打つ音の高鳴り冬日和
着ぶくれて恋の自分史修正す
着ぶくれて玄関の鍵落としけり
風にわか穂芒の銀すべり出す
節分会鬼より大き力士くる
主婦業に定年はなし大根煮る
縁側に手仕事並べ日向ぼこ
節分に年賜りし卒寿かな
梅園に俄か舞台の樽太鼓
切り終わり輝き均す大根かな
しずやかに古墳の眠る師走かな
下萌やあしたに研ぎし鎌二丁
夕まぐれ落葉くるくる水に舞い
冬木抱く充ちて生きるに気付く時
黄昏に家並み赤く冬紅葉
書き初めや婆が指導の筆使い
直売所箱詰めりんご目移りす

川里 木暮 浅代
羽生 多田千代子
騎西 持塚 悦夫
川里 黒巢 友子
行田 萩原 増夫
羽生 永沼規美雄
北川 長瀬 三男
行田 江田尚可子
羽生 荒井 王子
騎西 五月女文子
加須 泉津井 清
行田 須加 悦子
羽生 樋口登美子
騎西 平井 昭政
加須 木本 政秋
行田 田沼 絹子
加須 松永 喜芳
行田 生田さなえ
加須 谷川常五郎
須田 野島 許子

ひび割れて神が抜け出す鏡餅

野歩留

※4月号への投句は、2月25日(必着)までに、〒348-8513 JAほくさい営農支援課(住所不要)宛てをお願いします。
応募資格はJAほくさい管内にお住いの方。誌面等の都合により投句いただいたすべの方の句を掲載することはできませんので、あらかじめご了承ください。
投句は折原野歩留先生の手直しを経て、掲載される場合があります。



仮登記の売買・贈与と税金



JAほくさい顧問税理士
西田 芳秋 氏

質問

10年前に父は、二男に居室の敷地（父所有）を贈与するとして仮登記をしています。昨年5月には開発業者に農地を譲渡しました。契約時に5%の手付金を受取り残金は農地転用の許可があった時に決済するとい

う仮登記売買です。父、二男ともにこれらの仮登記に係る譲渡や贈与について税務申告をしています。今年1月に父は急逝しました。農地の売買と二男への贈与、父の相続ではどんな申告が必要ですか。

回答

仮登記をするとき

売買や贈与によって所有権を

取得した場合は、所有権の移転登記（本登記）をしなければ所有権を第三者に対抗することができません。しかしながら本登記に必要な条件や書類が整わないとして、契約の事実を証明したり権利を保全するために仮登記をしておくことがあります。

土地の売買の時期

土地の売買による譲渡所得は、土地の値上がり益からこれを実現するための譲渡費用や特別控除を差し引いた譲渡益のことです。譲渡益がいつ実現したのかは、売買契約を締結した日、代金を受領して土地を相手方に引渡した日のいずれかとされます。質問の場合は、令和5年1月に土地の売買契約を締結していますが、農地の転用許可が得られたらとの条件ですから転用許可により登記書類の授受と代金の決済があった日に売買があったものとして譲渡所得を申告することができます。

譲渡所得の承継と申告

しかしながら、売買契約の途

中で譲渡者が亡くなられてい

ます。契約を承継した相続人は相続によって残代金の請求権を取得し、農地転用許可申請の義務と所有権移転登記の協力義務を負うこととなります。農地の売買は誰がするのか、被相続人の譲渡とするか、相続人の譲渡とするかは相続人が有利な方を選ぶことができます。

譲渡税額の計算

被相続人の譲渡とする場合は相続人が相続の開始を知った日の翌日から4ヶ月以内に他の所得と合わせて準確定申告書を提出する必要があります。相続人が譲渡したとする場合は転用許可を得て残代金の決済を受けた日の翌年3月15日までに確定申告書を提出します。なお、相続人が申告納税した相続税額のうち譲渡した土地に係る部分は、譲渡税額の計算上、取得費に加算することができます。

相続の財産と債務になるもの

被相続人の譲渡とした場合の残代金請求権は相続財産として納付すべき譲渡税額（所得税）は相続債務とすることができます。相続人が承継した残代金の請求権は他の財産とともに相続税の課税財産になりますから留意して下さい。

売買契約が無効になった場合

農地転用許可があつて初めて売買が成立するという停止条件付の売買契約において転用許可条件が成就しないことが判明した場合は契約そのものが当初から無効ですから、手付金を返還して売買契約は解除されます。この場合は、すでに申告納付した所得税や相続税となった残代金に係る相続税について更正の請求をすることができます。

居宅敷地の贈与

二男は10年前に居室敷地の贈与を受けたとして贈与契約書を添付して仮登記をされています。贈与があつたのになぜ贈与税を申告して納税しなかったのか、贈与契約をして10年経つのになぜ本登記をしなかったのか、贈与契約は外形を作出するだけのものだったのか、税務署長による更正の期間を意図したのか、贈与の既成事実を作ることだったのか、遺産分割に備えたものなのか。いつでも贈与できる親子の関係だけに、あえて10年前

に贈与契約をしておく必要性がなかったとすれば、二男の居室の敷地は贈与登記（本登記）をしたときに贈与があつたものとされます。なお、すでに相続が発生していますから、父の相続財産とするのが正しい申告です。

贈与税の申告義務

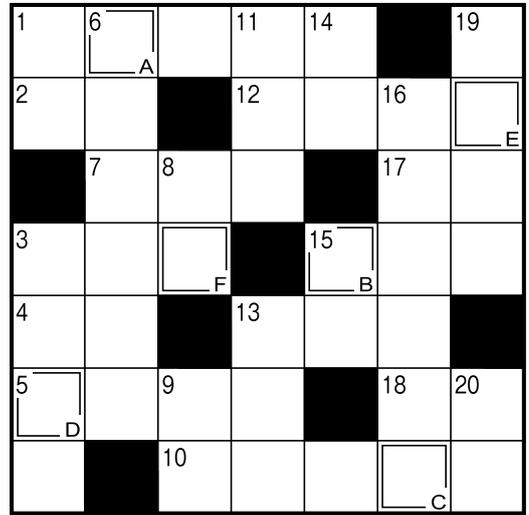
贈与によって基礎控除（110万円）を超える財産を受贈した者は、翌年の2月1日から3月15日までに贈与税を申告し納税しなければなりません。なお、税務署長による贈与税の更正期間は6年ですが、贈与があつたとして仮登記を経由しても納税義務が時効になることはありません。

居宅敷地の相続

本登記をする前に贈与者である父が亡くなられていますので、二男の居宅敷地は相続財産として相続人の共有になります。相続人全員による遺産分割協議において二男が取得することに異議がなければ、二男は居宅敷地を相続によって取得することになります。父の生前に仮登記や遺言の代りに死因贈与契約を結んでおくと、遺産分割協議を経ないで遺贈を原因として相続登記することができます。ただし、登録免許税は贈与ですから2%（相続は0・4%）のほか不動産取得税3%が課税されます。



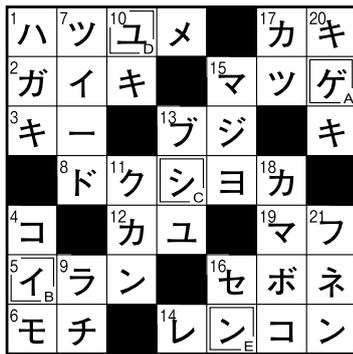
文字を並べ、何言葉でしょうか？
A～Fでできるでしょうか？



(出題) ニコリ

- ヨコのカギ
- ① 2月14日に職場などで配る人もいます
 - ② リンゴの品種。青森県北東部に同じ名前の市があります
 - ③ 天気が崩れて——が強まった
 - ④ 寒い日にはこりやすくなる人も
 - ⑤ 節分にイワシの頭を刺して飾ります
 - ⑦ 紅茶の茶葉とお湯を入れます
 - ⑩ 熱心に後輩を指導する、——のよい先輩
 - ⑫ 看護師——ともいうナースステーション
 - ⑬ 和歌山県には奈良県と三重県に囲まれた——があります
 - ⑮ 不利の反対語
 - ⑰ 古代インド発祥のエクササイズ
 - ⑱ じゅうたんを敷く所

- タテのカギ
- ① 教育・勤労・納税は国民の三大——です
 - ③ 気仙沼の名物、サメの加工品
 - ⑥ さいころや角砂糖はこの形
 - ⑧ 封書を数えるときに使う言葉
 - ⑨ キラキラ光る——入りのセーター
 - ⑪ 風を受けて水上を進みます
 - ⑬ 地銀よりも規模が大きめ
 - ⑭ といで炊きます
 - ⑮ 水で洗った物をするとかじかむことも
 - ⑯ 多くが九州で作られている酒
 - ⑰ こ、これぐらい平気だい！
 - ⑲ チョキがはさみならパーは



←1月号の答
ゲイシユン

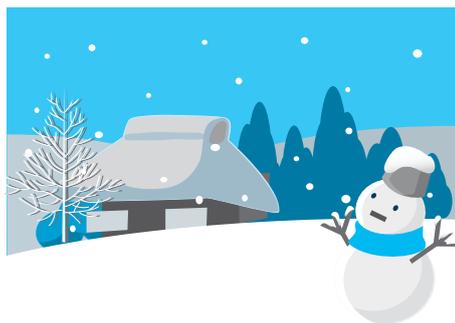
・ 締切は令和7年2月末日到着分まで。
・ 正解者には抽選により賞品をお贈りします。
・ (個人情報)の取り扱い…この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません)

＜応募の方法＞
・ ハガキに答え、住所、氏名、年令、電話番号を記入のうえ、〒348-8513 JAほくさい 営農支援課宛送付(住所の記入は不要です)、または各支店・営農経済センター窓口へお持ちください。ご応募はJAほくさい管内(行田市・鴻巣市川里地区・羽生市・加須市)にお住まいの方に限らせていただきます。
・ 応募の際、ご意見、本誌へのご感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただくこともあります。
・ 応募は令和7年2月末日到着分まで。
・ 正解者には抽選により賞品をお贈りします。
・ (個人情報)の取り扱い…この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません)

「ごいましただい！」

☆12月号クロスワードパズルの当選者は次の8名です。
記念品をお贈りいたします。

- ☆赤坂 和枝さま (行田)
- ☆新井 正基さま (行田)
- ☆新井 正基さま (行田)
- ☆渡辺 吉子さま (羽生)
- ☆川島 芳之さま (加須)
- ☆阿部 公子さま (騎西)
- ☆小山チエ子さま (騎西)
- ☆中鉢 ミヨさま (北川辺)
- ☆植竹 芳雄さま (大利根)



編集後記

今年の「立春」は2月3日、暦の上では春が始まります。18日は二十四節気の「雨水」で雪解け水が大地や田畑を潤し、この頃によく春の足音が聞こえ始めます。米農家の皆さまの中には春作業の準備を始める方もいらっしゃるのではないでしょうか？

私は、農家の皆さまが丹精に育てた米を販売する部署で働いています。今年こそ天候に恵まれ、豊年満作になるようお祈り申し上げます。

M・I

除草剤大型規格 キャンペーン!!

キャンペーン期間

令和7年4月30日まで

吸収力が違う! ラウンドアップ マックスロード

- 大量に取り込まれた活性成分が
突然の雨、低温、朝露にも効く!



対象商品:
5.5ℓ、20ℓ、200ℓ

ダブル展着効果でパワー除草!

タッチダウンiQ

- サッと広がり、
スッと染み込み、根まで枯らす!
- 枯れ始めが「速い」、
抑草期間が「長い」



対象商品:
6ℓ、20ℓ、200ℓ

茎葉処理型除草剤

バスタ 液剤

大切な作物のそばに

- 幅広い登録作物数
- 作物、人畜、環境にやさしい
- 殺草スペクトラムが広く、
問題雑草にも高い効果



対象商品:
10ℓ、20ℓ、40ℓ*

非選択性茎葉処理除草剤

ホクコー ザクザク 液剤

- 除草活性本体のみを製造する
新技術「キラルスイッチ」により合成
- 幅広い草種に対し高い除草効果
- スギナ、オヒシバ、
オオアレチノギクの除草対策に!



対象商品:
5ℓ、20ℓ、100ℓ

※ 完全予約受注生産品です。 申込期間:第1回申込 令和7年1月17日(金)まで、配送期間:令和7年3月3日(月)~5月23日(金)まで
第2回申込 令和7年2月28日(金)まで、配送期間:令和7年3月3日(月)~6月12日(木)まで

対象商品:ラウンドアップ マックスロード5.5ℓ、20ℓ、200ℓ/バスタ液剤10ℓ、20ℓ、40ℓ/タッチダウンiQ6ℓ、20ℓ、200ℓ/ザクザク液剤5ℓ、20ℓ、100ℓ

抽選で300名様に ーただ今実施中ー

彩の国黒豚肉プレゼント!

- ご購入時にお渡しするハガキに必要事項をご記入の上、切手を貼ってご応募ください。
- 応募締め切り:令和7年4月末消印有効(当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。)

JAグループ
農協 全農 経済連

JAほくさい
ホームページ

